



e-Administration  
Advisor Club

# 会報 わかくさ

NPO 法人 電子自治体アドバイザー・クラブ  
e-AAC

第31号

2024年 4 月 発行

自治体や中小企業のさまざまなITの  
お悩みをベテラン集団が解決

<https://eaac.sakura.ne.jp/>

## わかくさ抄

### e-AAC 設立 20 年を振り返って

2024年2月24日、e-AAC 設立 20 周年記念パーティーを開催し、お世話になった方々をお招きし、会員との親睦を深め、これからの活動に繋げることができた。

振り返ってみると、20 年前は、IT、GIS、NPO という言葉はようやく使われ始めた頃で、一般には、馴染めないものであった。自治体には膨大な行政情報や地図情報があり、電子化は必須であり、それを推進する人材が不足していた。そんな中、2004 年 5 月、有志が、電子自治体アドバイザー・クラブを設立し、IT を活用した社会インフラやサービスの支援を通じて、様々な課題を解決することによって、活動の原点が出来あがった。

忘れられない活動として、現在、能登半島地震の被災地での状況を見ると、2011 年、奈良県で台風第 12 号により、死者不明者 30 名等、甚大な被害を受け、3年に及ぶ仮設住宅での生活が余儀なくされたことがある。e-AAC は、野迫川村等の仮設住宅にて、9 回のパソコン教室を開催し、住民の故郷を失った喪失感や不安感を和らげ、希望を抱き、参加者同士の交流や、新たなコミュニティが形成されるきっかけになった。IT を活用した復旧支援は、特に印象深い活動でした。

2012 年には、4つの部会に再編し、子供から高齢者まで、世代を超えて IT の恩恵を享受できる社会を目指す新しい体制をスタートさせ、現在に至っている。

e-AAC は、IT サービス業界において、住民から信頼されるブランドになることをビジョンとし、住民の様々な知見やノウハウを共有して、“e-AAC ならでは”の強みをしっかりと創り、磨いていくことで、住民に高度な IT サービスを提供している。

現在、AI 等の「テクノロジー」が超高速で進化し、「超高齢化社会」が加速し、地域も大きく変化して、「地域 DX」の取組みの真ただ中にある。ChatGPT 等の生成 AI の登場によって、

時代は大きく変わろうとしている。時代の変革に抗するのは簡単ではなく、変革・潮流に乗って攻める以外に手はない。e-AAC は「IT の強い街づくり」をスローガンに掲げ、市民のデジタル社会への対応力向上に取組み、地域の DX を推進することで、2040 年問題や地域課題の解決への貢献を目指している。

e-AAC の提供価値は、より良い未来像を描くコンサルティングと、それを高い技術力で実現する力。そして、様々な地域の活動を巻き込み、人と地域社会とをつなげる力。この 2 つの力を掛け合わせることで、市民のデジタルリテラシーの向上を図り、サステナブルな社会を実現していく。e-AAC にとって何よりも大切なのは、人財であり、会員一人一人がプロフェッショナルとして、自分の強みをしっかりと作って、磨いていくことで、自信がつき、前を向いて思い切ってチャレンジできるようになる。

e-AAC の特長は「チームワーク」であり、e-AAC は企業 OB、37 人の仲間が、活動の原動力となり、多様なプロフェッショナルが、目標に向かって共に協力しあって、チームとして成果を出している。仲間との一体感を感じながら活動を継続し、そして地域社会に貢献していく。

各自が NPO 活動の高い志を掲げて、地域に密着した活動を続けている。これからも、デジタル社会に対応して、Coordination(連携) と Sustainability (持続性)の経営理念のもと、地域社会の発展のため、何事も明るく・楽しく・前向きに、また、熱意をもって取り組んでいきます。



理事長  
多田充朗

## トピックス！

### 1. 設立20周年記念パーティー開催

6ページ目をご覧ください。

### 2. 次期に向け新規に自治体へアプローチ

三郷町、広陵町、高取町、大和郡山市に対し、提案活動を実施。

三郷町は下期にて、スマホメンター育成講座を実施した。広陵町と大和郡山市は、令和6年度に子ども向け講座を実施することになった。

### 3. Grafsec 第七回全国大会

・3月15日 対面型助成事業報告会

・出席者:40名

・会場:東京 (株)ラック

### 4. 奈良市 NPO・ボランティア団体パネル展

・前半:8月5日～8月31日

・後半:1月27日～2月22日

・会場:奈良市ボランティア  
インフォメーションセンター

・展示内容:行政 DX の取り組み  
パソコン、スマホ教室  
子ども向けプログラミング教室



### 5. みんなのページ

5 ページ目をご覧ください。

### 6. 2023年度十大ニュース

6 ページ目をご覧ください。

## 「第1部会」からの報告 自治体情報化支援

### 1. 自治体会員への『ちょっとアドバイス』

e-AAC の自治体会員を定期的に巡回訪問して、自治体が抱えている課題についてアドバイスを行っている。

#### (1) 令和5年度実施状況(4月～2月)

- 自治体会員  
天理市、下市町、明日香村、
- 訪問回数合計:37回
- テーマ数合計:92件

#### (2) 主なアドバイス分野(4月～2月)

分野	件数
行政システム関係	49
地域サービス	14
IT技術	15
その他	14
合計	92

#### (3) ちょっとアドバイスの骨子

##### ■ 行政DX・デジタル政府関係

- ・行政DX推進の支援
- ・デジタル庁の公共DXに不可欠な「ガバメントクラウド」や、2023年度デジタル予算1.2兆円の内容、デジタル政府ランキングに見る日本の行政DXの課題、「2040年問題」、デジタル行財政改革の行方等

##### ■ テクノロジー

- ・知っておきたい真実の話 ～プロバガンダー1.2.3～
- ・ゼロトラストの第一歩はパソコン、進化するセキュリティー
- ・知らないうちに損をする？ 企業利用でこそWindows 11に移行すべき理由とは
- ・第13世代のインテル「Core」の性能は向上し、最新CPUとの組み合わせで、Windowsはずっと安全に
- ・NTTが、世界をリードするIOWNを支える光電融合技術
- ・クラウド型グループウェア、高リフレッシュ・有機EL、パスワードレス認証「パスキー」の巧みな仕組み
- ・インターネットの信頼性向上へ官民で検証開始、「Trusted Web」構想とは
- ・ChatGPTが市場にデビューして1年、破壊と創造の大競争時代が始まる

##### ■ 人材

- ・公共DXに必要な「人材」、空前の人材不足で勘違い
- ・「IT・情報系資格」の難易度・資格の難易度ランキング、IT資格保有率実態調査
- ・デジタルスキル標準v.1.0、DX推進に必須のユーザーフレンドリー、デジタルスキル・経験・意欲に学ぶ

##### ■ 地域社会

- ・デジタル競争力ランキング過去最低の29位、企業の「デジタル敗戦」を招いた真因
- ・欲しいシステムを作れるベンダーか、判断材料は？
- ・ペーパーレス会議システムの活用アイデア 会議の質向上

### ■ 最新情報と考察

- ・DX時代の行政と市民のコミュニケーションは如何に、
- ・市民のDXはCX志向で考える

### 2. 自治体DX推進の支援

- 市民向け(パソコン、スマホ、インターネットの講座)
- 子ども向け(プログラミング、ネットリテラシー向上)
- 自治体職員向け(パソコン力を向上、業務効率化)

#### (1) 明日香村

- ① 職員向け「ちょっとアドバイス」
- ② 住民アンケート調査  
明日香村の住民に対して、デジタル化に関する調査
  - 調査期間：8月1日～8月31日
  - 調査対象:明日香村の全所帯(2,300所帯)
  - 設問数:10
  - 提出方法:・スマホ、タブレット・FAX・役場に持参
  - 回収率:・・・
- ③ 村民向けスマホ講習会:2023年8月、4回
- ④ 職員向けICT]フォロー会、パソコン電話相談

#### (2) 天理市

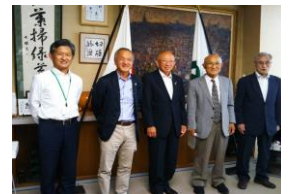
- ① ちょっとアドバイス・・・行政DX支援
- ② 市民向け(パソコン、スマホ、インターネット等)
  - ・天理パソコン初級教室:上期10回、下期17回
  - ・天理パソコン中級教室:3回コース 2回
- ③ 子ども向けプログラミング体験講座 3回  
7/1 井戸堂公民館, 7/8 櫛本公民館, 7/22 式上公民館

#### (3) 下市町

- ① ちょっとアドバイス・・・行政DX支援
- ② プログラミング体験講座 1回

#### (4) 広陵町

6月23日 山村町長訪問



### 3. 地域活動

#### (1) Grafsec

- ① 7/25 ワークショップ
  - ・Web会議・・・小グループ討議
- ② 8/15 第8回会員全国連絡会
  - ・オンラインと対面のハイブリッド
  - ・参加者:39名
- ③ 3/15 第七回全国大会  
e-AAC 令和5年度助成事業報告  
場所:株式会社ラック(東京)  
基調講演:警察庁 中嶋室長、総務省 西補佐

#### (2) 協賛団体

- 奈良市大宮放課後子ども教室  
三笠公民館を拠点にして、モノづくり体験講座
- 奈良市登美ヶ丘北中学校区地区教育協議会  
登美ヶ丘公民館を拠点にして、モノづくり体験講座
- 生駒市児童民生協議会

「第2部会」からの報告 学校教育情報化支援

児童・生徒を対象に、パソコンの講座やインターネット・リテラシーの講演等の活動を行っている。

令和5年度の活動は、コロナの影響もなく、計画通りに実施できた。

1. 奈良県青少年社会活動推進課委託事業

県からの要請に基づき学校へ出向き、インターネット・リテラシーの講演を行っている。令和5年度は15件と、昨年度より3件多く受託し、講座を実施することができた。

1	5/30	橿原市少年指導委員協議会	2	5/31	生駒市立生駒中学校
3	6/7	天理教保育士育成白梅寮	4	6/21	奈良県立山辺高等学校
5	6/30	大和高田市立陵西小学校	6	7/3	大淀町立大淀中学校
7	7/7	桜井市立大三輪中学校	8	7/10	奈良市立京西中学校
9	7/12	大和郡山市立郡山東中学校	10	7/13	桜井市立城島小学校
11	7/13	田原本町立北中学校	12	7/14	山添村立山添中学校
13	8/31	奈良市立大宮小学校	14	9/7	私立(通信制)飛鳥未来高校
15	12/9	奈良県高等学校PTA協議会			

令和5年度から、学校が申込時に講師の団体を指名する制度に変更された。このため、県の募集開始前に開講実績のある学校を中心にDM送付の営業活動を行った。飛鳥未来高校からは、「e-AACのHPが本校の考えにマッチしている。」との理由で、指定を受けた。



奈良県高等学校PTA協議会

このようなことから、昨年以上の講座を開講できた。

2. 草の根サイバーセキュリティ推進協議会

草の根・サイバーセキュリティ推進協議会(Grafsec)の助成を受けて、奈良市立登美ヶ丘北中学校及び生駒市立生駒東小学校パソコンクラブの支援を行った。

開催日(計7日)

学校	開催日
登美ヶ丘北中学校	6/15、7/6、8/31、10/2、10/19
生駒東小学校	1/26、2/9

登美ヶ丘北中学校パソコンクラブでは、「インターネット・リテラシー学習」と「PythonでMicrobitのプログラミング」を実施した。

生駒東小学校では、「インターネット・リテラシー学習」と「ブロック形式でMicrobitのプログラミング」を実施した。

「インターネット・リテラシー学習」では、インターネットの脅威やその対策を具体例で学習した。

「Microbitのプログラミング」では、Microbitに搭載されているセンサーを活用したプログラミングに取り組んだ。



Microbit

3. 学校支援

学校からの要請に基づき、パソコンクラブの活動支援を行っている。

1	佐保台小学校 パソコンクラブ	6/7、7/5、10/4、11/1、1/31、2/28 (全6回)
2	生駒東小学校 パソコンクラブ	6/9、6/23、9/15、1/26、2/9 (全5回)
3	登美ヶ丘北中学校 パソコンクラブ	6/15、7/6、8/31、10/2、10/19 (全5回)

3校に共通して、授業では取り上げにくいMicrobitを教材としてプログラミングを行なった。

Microbitに搭載されているセンサーを活用したプログラミングを行なったので、子どもたちは大変興味を持って取り組んでいた。

4. 子どもゆめ基金事業

例年公民館等を会場として、地区の小学校児童を対象にプログラミングを中心とした講座を開講している。

令和5年度は、26講座を開催することができた。

小学校の2・3年生を対象としたプログラミング体験講座は、どの回も申し込みが多く、7/29 登美ヶ丘公民館では3回に分けて実施した。

子どもゆめ基金講座に保護者の関心が高く、多くの参加があった。

プログラミング体験講座					
1	5/13	奈良市立三笠公民館	2	5/27	生駒市立生駒東小学校
3	6/10	明日香村立中央公民館	4	7/1	天理市立井戸堂公民館
5	7/8	天理市立樫本公民館	6	7/22	天理市立式上公民館
7	7/29	奈良市立登美ヶ丘公民館	8	8/5	下市観光文化センター
9	9/2	奈良市立平城公民館	10	9/16	奈良市立三笠公民館

パソコン分解を通じてハード・ソフト・ネットを学ぶ講座					
1	6/24	奈良市立三笠公民館	2	8/19	奈良市立平城公民館
3	9/9	生駒市立生駒東小学校	4	9/30	奈良市立登美ヶ丘公民館
5	11/4	明日香村立中央公民館		—	—

プログラミングでロボット制御を学ぶ講座					
1	10/14	奈良市立平城公民館	2	10/28	奈良市立三笠公民館
3	11/11	生駒市立生駒東小学校	4	12/2	奈良市立登美ヶ丘公民館

ロボットカーの製作とプログラミング講座					
1	11/18	奈良市立平城公民館	2	12/9	生駒市立生駒東小学校
3	12/16	奈良市立三笠公民館		—	—

ボードコンピューターでプログラミングを学ぶ講座					
1	1/13	生駒市立生駒東小学校	2	1/27	奈良市立三笠公民館
3	2/10	奈良市立登美ヶ丘公民館	4	3/9	奈良市立平城公民館

## 「第3部会」からの報告 パソコン研修

シニアに対して地域でスマホの使い方を指導できる人材の育成が重要になってきています。高田スマホ講座では従来のOB講座からサポーター養成講座に変更して実施しました。又三郷町では同じ趣旨で11月からメンター養成講座が新たにスタートしました。

奈良県立なら食と農の魅力創造国際大学校(通称 NAFIC、旧農業大学校)では昨年度の1年生(20名)に加え2年生に対するパソコン研修も実施しました。

また新たに奈良県経済倶楽部、奈良市シルバー人材センターからスマホ教室を受託しました。

### ■ 受託 パソコン・スマホ教室

#### 1. 奈良県市町村職員パソコン研修

今年は定員を30名に戻し昨年度同様に11月に実施しました。昨年のアクセス応用がなくなり合計4講座となりました。

コース名	コース数	日程	受講者数
エクセル応用	2	11/6-7	28名
		11/9-10	17名
エクセル応用とマクロ	1	11/13-14	18名
アクセス基礎	1	11/16-17	14名

#### 2. 奈良市企業局職員 PC 研修

奈良市企業局の職員向けにワード、エクセル、アクセスのスキルアップのための研修です。各コース2日間です。

ワード応用は新規講座です。

実施回	内容	日程	受講者数
第1回	アクセス基礎	9/13~14	8名
第2回	ワード応用	9/19-20	4名
第3回	エクセル応用	9/21-22	6名
第4回	マクロとVBA	9/25-26	4名
第5回	アクセス基礎	1/30-31	2名

#### 3. NAFIC パソコン講座

奈良県立なら食と農の魅力創造国際大学校(通称 NAFIC)から委託を受けて、昨年度の1年生20名に加え、本年度は5月から新たに2年生20名を対象にエクセルとパワーポイントの基礎を実施しました。9月からは昨年と同様、1年生を対象にワードとエクセルを実施しました。

対象	回数・日時	期間	内容	定員
1年生	・各8回	9/7~10/26	・ワード ・エクセル	20名
	・毎週木曜日			
2年生	・13:00~16:10	5/11~7/6	・エクセル ・パワーポイント	20名

#### 4. 耳成地区公民館スマホ教室

橿原市耳成地区の方を対象に本年度も上期・下期にスマホ教室を実施しました(8回コース、各7名、9名参加)。最終回には館長から終了証が手渡されました。

#### 5. 天理市パソコン教室(初級コース)

上期は7~8月天理市民会館で、下期は12月天理市文化センタ

ーで、主にシニアの初心者を対象に実施しました(6回コース、上期10名、下期17名参加)。

#### 6. 高田市スマホ講座

高齢者の健康年齢を上げることを目的として高田市市民交流センターから委託を受け、スマホ講座を実施しています(ほぼ1回/月、全12回、本年度で6年目)。本年度は初の試みとしてサポーター養成講座を受講したOB約10名がサポーターとして加わったため、約30名の受講者に対してスムーズに進めることができました。

#### 7. 高田市スマホサポーター養成講座

従来のスマホ講座OB会を変更し、高田スマホ講座のサポーターとして活動して頂くように、スマホ講座の1週間前に同じ内容の講座を受けて頂きました。各回約10名の参加がありました。

#### 8. 明日香村スマホ教室

第1部会と共同で明日香村スマホ教室を8月に実施しました(全4回、9名の参加)。

#### 9. 天理スマホ教室

昨年から引き続きシニアの中級者を対象に3回コースを2コース実施しました(各12名、8名の参加)。

#### 10. 三郷町スマホメンター養成講座

主にスマホの分からないシニアが気軽に相談できる人材の育成を目的として、11月~12月に実施しました(6名参加、5回コース)。

#### 11. 経済倶楽部スマホ教室

奈良県経済倶楽部から委託を受け主に奈良県のシニアを対象に1~2月に実施しました(4回コース、16名参加)。



#### 12. シルバー人材センタースマホ教室

奈良市シルバー人材センターから委託を受け1月に同センターの登録者を対象にAndroidとiPhoneにコースを分けて実施しました(2回コースを2コース、各12名、8名の参加)

### ■ e-AAC スマホ・パソコン教室(自主事業)

e-AAC主催の教室で、市の広報誌に受講案内を掲載することにより受講生の確保を図っています。

#### 1. 高田教室: 大和高田市産業会館(水曜日)

中級者向けにパソコン教室を産業会館で、午後は何でも相談を中央公民館で実施しています。上期・下期の各12回実施しました(各18名、17名参加)。

#### 2. 学園前教室: 奈良市西部公民館

初心者を対象にスマホ基礎コース(全6回)を3コース実施しました(各14名、10名、13名)。スマホの種類が多く、通常のアンドロイドとかんたんスマホに限定して実施しました。

#### 3. 天理中級教室: 天理市民会館

天理中級教室は天理市パソコン教室(初級コース)の受講者のスキルアップを図ることを目的に、上期は8~9月、下期は1~2月に実施しました(各6回コース、各11名、18名の参加)。

「みんなのページ」 会員のみなさんからの投稿

e-AAC 会員のみなさんが投稿するページです。投稿をお待ちしています。(文字数:600~800 文字程度)

## 「それなりの生活を楽しむ」

私が定年を迎えた 2020 年の年末は、丁度コロナ感染の混乱がピークの時期でしたので、海外渡航も難しく、嫁さんに約束していたアメリカ旅行も実現できませんでしたが、現役の頃には出来なかった自宅で、時間に追われることもなく、これまで読めずに貯めていた本などを読んで過ごすことができ、「確か学生の時は、こんな生活だったよなあ」と感激したのを憶えています。e-AAC への参加もほぼ同じ時期でしたが、この頃は感染拡大を抑えるために活動も少なく、約 1 年間は名前だけの参加で過ごさせていただきました。

会員 辻井



あれから 4 年が経った今の生活を紹介したいと思います。

まず家庭ですが、私の定年後 4 ヶ月で嫁さんは病院の事務に勤めるようになり、今では毎朝車通勤の嫁さんを「気をつけて」と送り出す毎日です。(家事の 60% は私の担当です。)

次に仕事ですが、定年後に声をかけてもらったソフト会社で在宅勤務の技術営業として働いており、毎朝 2 階へ階段を登って出勤し、夕方階段を降りて退社後、すぐビールです。

毎日の過ごし方は、在宅勤務ですので、家の中ばかりだと気が滅入るので時々スマホ片手に屋外に出てそこで仕事をします。ただ残念なことに休みの日でも仕事できてしまいます。

最後に、e-AAC での活動ですが、第 1 部会は、月 1 回下市町のちょっとアドバイスで生成 AI の話を、第 2 部会では、基本土曜日に講座のサポーターを、第 3 部会は、学園前のスマホ教室のサポーターを月 2 回参加させていただいております。

定年直後に体験した時間に追われない生活とは違いますが、今のそれなりに時間に追われて、それなりにゆとりのある生活を私なりに満喫しています。今の自分の生活で想うことは、デジタル技術が普及して便利になったけど、デジタルツールも複雑になり過ぎて取り残される人も増えることと、スマホに頼って子供達が直接人と接する機会が減っていくことに不安を感じます。e-AAC の活動を通じて少しでも困っている人の手助けをしたり、子供たちに人と接することの大切さを伝えられればと思います。

## 「明日香村の観光と学び」

会員 前田

明日香村では 2026 年の「飛鳥・藤原」の世界遺産登録を目標に掲げ、国や協力企業などと共に様々な取り組みが行われている。その一部を紹介する。



◆御朱印巡り (※1) ◆イベントに参加してみる。(※2) キャラクターがスマホ画面の中で史跡を背景に飛び回る。

◆AI ツールを使って観光する。聖徳太子が観光ガイドをしてくれる。(※3)

◆飛鳥時代に活躍した女性所縁の地を巡る。～飛鳥を翔けた女性たち～ (※4)

◆『飛鳥史学文学講座』村外からの受講者も多く、高度な内容だが結構面白い。

◆『万葉文化館』日本画展示や飛鳥時代の生活風景が展示されている。

◆『飛鳥・藤原まるごと博物館検定』 2 月 10 日に第 1 回検定が行われた。

◆『いちご狩り』、『ブドウ狩り』リピーターが多く、季節になると来客で混み合う。

◆『古民家を活用した喫茶店や食事処』移住し、古民家を改装して始めた店が多い。

◆『河津桜の丘』2 月下旬～3 月初旬の約 2 週間が見頃。多くの観光客が訪れている。

◆『甘樫丘』展望台では寺院や大和三山を展望できる。万葉歌と樹木名が記されたプレートが木々の近くに設置されていて、見ながら散歩するのはお薦め。

その他、『明日香まるごと博物館地域計画』に基づいて様々な整備が進められている。

(参考リーフレット)

※1 : 『日本の原風景がここにある』 ※2 : 『聖徳太子と飛鳥時代を巡る旅』

※3 : 『観光太子』(ChatGPT) ※4 : 『日本国創成のとき』

## 「事務局」からの報告

### 設立 20 周年記念パーティー開催

#### 概要

- 【開催場所、日時】 奈良ロイヤルホテル
  - 開催日 2024年2月24日(土曜日) 12:00-14:00
  - 会費制 一人 6000円 (立食パーティー)
- 【出席者】
  - ご招待客 11名
    - 自治体関係: 山下奈良県知事、仲川奈良市長代理中村 CIO、並河天理市長、森川明日香村長
    - 賛助会員: 古橋富士通奈良支店長
    - 地域協力団体: 登美ヶ丘北中学校区一村内会長、生駒市東地区一森主任児童委員、大宮放課後子供教室一矢本代表
    - 会員関係 確井先生、御手洗さん、片上さん(奥様)
  - 会員 28名 合計 39名
- 【挨拶】
  - 主催者挨拶 多田理事長

- 来賓者挨拶
  - 山下知事 ・並河天理市長 ・森川村長
  - 中村 CIO(奈良市長代読) ・田澤さん 動画 MSG
- 乾杯 小山顧問
- 中締め 藤村副理事長
- 【余興内容】
  - 音楽会開催(2部構成)。音楽会は当会員の前川氏、片上ご夫妻による歌唱、演奏会
  - e-AAC 検定クイズを開催:クイズ司会進行は中野氏
- 【中締め】 藤村副理事長
- 【閉会の辞】 14:00 吉川事務局長
- 【集合写真撮影】 田中眞澄氏



### 令和5年 e-AAC 十大ニュース投票結果

第11回 e-AAC 十大ニュースの投票を、2024年1月実施した。  
毎年、1月に e-AAC の会員による投票で、その年の十大ニュースを選定し、順位を決めている。

- ・会員総数:37名
- ・投票総数:28名
- ・投票方法:電子メール
- ・投票期間:2024年1月15日~1月29日

#### ◆【十大ニュース順位の結果】

順位	テーマ名	投票数
1位	e-AAC 新体制がスタート(理事長交代、若返り等)	23
2位	ものづくり教室	17
3位	新規スマホ講座の受託	16
4位	10年以上継続しているPC教室	13.2
5位	10年以上継続している事業	13
6位	コロナの影響を受けずすべてが開催できた	12
7位	青少年向けインターネットリテラシー出前講座	10
8位	学校活動支援事業が Grafsec 助成事業に採択された	9.2
9位	設立 20 周年記念パーティーの開催 PJT が発足し着々と推進中	9
10位	NAFIC(旧農業大学校) 1年生パソコン講座、2年生へ拡大	6.2

#### ◆【個人投票順位の結果】

順位	氏名	得点数
1位	乾 佳	37点
2位	吉岡正實	36.2点
3位	寺村 聡	36点
4位	渡辺 孝	35点
5位	吉川和美	34点

#### ★編集後記★

会員皆様方のご活躍により、2023年度も素晴らしいトピックスの数々を、「会報わかき」31号として掲載・発刊できました。設立20周年記念パーティーでは自治体関係者の方々や、会員相互の密度も深まったことと思います。次回32号も充実した会報にできるよう頑張りましょう。  
(e-AAC 編集部)

### e-AAC 会員募集

会員皆様からのご紹介・勧誘をお待ちしています。個人・企業・団体・機関の会員を増やします。事務局までご連絡ください。

◎ 正会員・個人会員・賛助会員・自治体会員

Tel/Fax: 0742-36-8520

e-mail: e-acc@vesta.ocn.ne.jp

協賛団体



電友会奈良支部



発行

特定非営利活動法人

電子自治体アドバイザー・クラブ(e-AAC)

編集: e-AAC 編集部

ご連絡先 e-mail: e-acc@vesta.ocn.ne.jp

ホームページ: http://eaac.sakura.ne.jp/